

農×地域シンポジウム 2026

未来を耕す

～ 今までも これからも ～

みんなであ
つくれた
道しるべ



豊かな森、田畑、里山の暮らしが息づくこの南丹。
5年後、10年後、そしてその先、
どんな風景にしていきたいですか。
地域の人も、移りすむ人も、訪れる人も、
農と地域について一緒に考えてみませんか。

詳細は裏面をご覧ください→

10月18日

日時

2026年

月 日(日)

開場 9:15

開始 9:30～

終了 12:00

会場

南丹市国際交流会館コスモホール（地下1階）

〒622-0004 京都府南丹市園部町小桜町 62-1
園部駅から徒歩約20分、タクシー約5分

無料駐車場有（地図は裏面）

参加費

無料

申込み

右QRコードからお申込みください。※要事前申込み ▶▶▶

問合せ

（特非）つむぎ・農×地域シンポジウム実行委員会
nantanmiraitagayasu@gmail.com

申込み
フォーム
要事前申込み



主催：（特非）つむぎ・農×地域シンポジウム実行委員会

この事業の実施には「令和8年度南丹市農業振興イベント補助金」を活用しています。

大地に満ちる芽吹きの一配

家族総出で田んぼの作業をする姿

赤とんぼが舞い、豊かに実った穂が風にゆれる夕空

何世代もこえてつながってきたこの風景を

いつまで見ることができののだろうかー

そんな思いから始まった

農×地域シンポジウムの取り組みは、

多様な人々が集い、

持続可能な地域の在り方を

模索する場として

対話を重ねてきました。

今年、この4年間を振り返り、

この地域を

ここから先へとつないでいくための

指針となるような言葉を

紡いでいきます。

未来を耕し続ける

これからに向かって…

SCHEDULE

9:30 開会

基調講演 9:40~

「いのちと地域～新しい農学と京都丹波の再耕～」

明治国際医療大学（南丹市日吉町）にて2027年4月開設予定の農学部食農エコロジー学科の展望と、地域との関わりについてお話しいたします。

講師

秋津元輝さん

京都大学名誉教授（食農社会学／食農倫理論）

明治国際医療大学農学部食農エコロジー学科設置準備室長

トークセッション 10:20~

「今までも、これからも～南丹から始まる持続する地域～」

「農×地域シンポジウム 未来を耕す」を通して積み重ねられてきた、地域内外の多様な方たちの意見や想いを振り返り、これからの農と地域を模索します。

モデレーター

西川芳昭さん

龍谷大学経済学部教授（食・農・資源の経済論／民衆学）

登壇者

鈴木健太郎

369商店／（一社）京都オーガニックアクション 代表
ドワイヤーはづき 特定非営利活動法人つむぎ 代表理事
他

「未来を耕す宣言」発表

12:00 閉会

MAP



【会場と駐車場のご案内】

会場 南丹市国際交流会館コスモホール 地下1階
京都府南丹市園部町小桜町 62-1

駐車場

P1 南丹市役所駐車場
P2 園部公園駐車場

徒歩

園部駅からの徒歩アクセスは、
右QRコードをご参照ください。
※または、JR園部駅「西口」から
「南丹市国際交流会館」で検索



★ 食農・園芸フェスタ「なんたんマルシェ」もやっています！
10/18 10～16時 @すぱーく園部（園部公園内）

